

平成29年度当初予算案に係る 説明資料（各部主要事業）

立川市

日常生活圏や地域経済圏の拡大にともない、地方自治体が担うべき役割や対応すべき課題も広域化

→新たな広域連携のあり方を検討するために、生活圏や経済圏が重なる9市の首長による意見交換を行います。



☞ 連携の実績

図書館の相互連携

平成26年2月	国立市図書館
5月	昭島市図書館と武蔵村山市図書館
平成27年6月	国分寺市図書館
7月	東大和市図書館

☞ 広域連携サミット2017

平成29年1月31日 統計数理研究所にて開催
 「地域における広域連携に向けた取り組み」
 ～魅力あふれる多摩地域の創生の実現に向けて～



平成29年度も継続して開催を予定



H29.1.31開催
 広域連携サミット2017の様子

本市の魅力や価値を市内外に効果的・効率的に情報発信するシティプロモーションを展開します。

👉 イベントや新規事業等のプロモーション支援

新規事業、イベントのプロモーションや、既存事業のPRについてのブラッシュアップなどを支援します。



👉 25歳～39歳前後の世代に向けたプロモーション

「たちかわ創生総合戦略」がメインターゲットとする25歳～39歳前後の世代に向けたプロモーションを検討・実施します。

👉 「たちかわ交流大使」を活用した認知度向上



コンビニで住民票などの証明書が取れるようになります

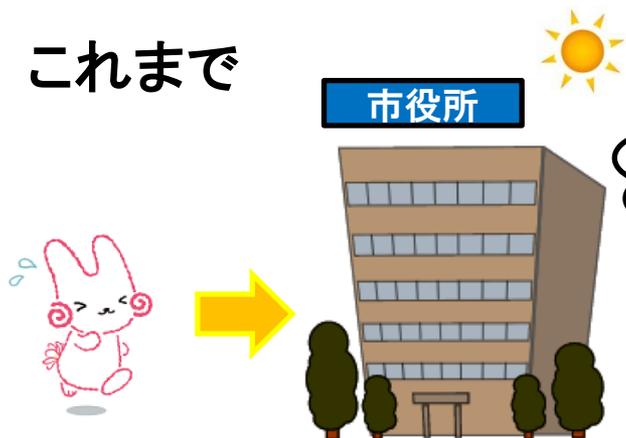
(4,819千円)

マイナンバーカード（個人番号カード）を利用して、全国約5万店舗のコンビニエンスストアのマルチコピー機で、各種証明書が取得できます。

取得できる証明書

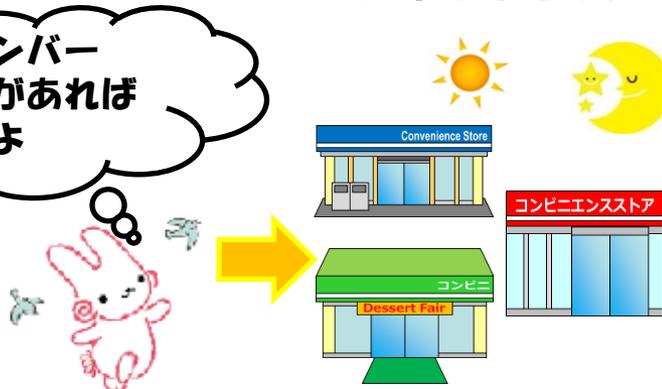
住民票の写し・印鑑登録証明書・課税証明書

これまで



マイナンバーカードがあれば
取れるよ

コンビニ交付開始後（平成29年7月）

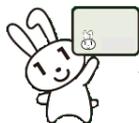


サービスが利用できる店舗

- ・セブンイレブン
 - ・ローソン
 - ・ファミリーマート
 - ・セブオン
 - ・サークルKサンクス
 - ・ミニストップ（順次予定）など
- ※マルチコピー機設置店舗のみ

- ・市役所があいている時間に行く必要がある。
- ・市役所や連絡所が遠いと、行くのが大変。
- ・窓口が混んでいると、待ち時間が長くなる。
- ・本人確認書類（運転免許証、保険証等）の提示が必要。

- ・朝、夜間、休日も自分の都合に合わせて証明書を取得できる。（利用可能時間 6:30～23:00）
- ・全国のコンビニエンスストアで取得できる。（市内には約70店舗）
マルチコピー機を自分で操作するので、店員に個人情報は見られず、マルチコピー機にデータは保存されない。



マイナンバーカードの申請
方法は、「個人番号カード
総合サイト」を見てね

- ・手数料は、いずれも1通200円を予定。
- ・戸籍に関する証明については、現在検討中です。
- ・自動交付機は、しばらくの間並行稼働します。

立川駅西地下道壁面のアート化

(平成29・30年度 総額6,270千円予定)

改修後の立川駅西地下道の壁面について、大学や市民団体等と連携し、アール・ブリュット作品などを活用したアート化に取り組みます



現在の西地下道の様子



アール・ブリュット立川2016展の様子

ファーレ立川アートへの活用

立川が世界に誇る109点のパブリックアート『ファーレ立川アート』のブランド価値を高めるとともに、魅力を国内外に発信するため、管理委員会等と協働して、広報PRやイベント等を実施します。

袴田京太郎氏インスタレーション



写真コンテスト入選作品展



アートマーケット



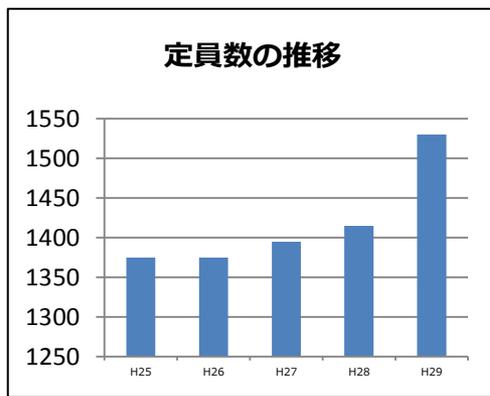
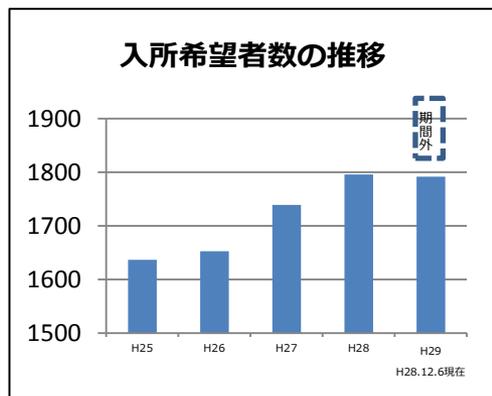
平成28年度に実施したファーレ立川アートミュージアム・デーの様子

→ 学童保育所の待機児童解消を目指し、平成29年度中、新たに4つの学童保育所を開設します。

- 4月開設予定
 - 高松第三学童保育所（仮称） (定員25名)
 - けやき台さくら学童保育所 (定員30名)
 - 中砂第二学童保育所 (定員30名)
- 7月開設予定
 - 西砂第三学童保育所（仮称） (定員30名)

入所申請者数を定員数の推移

新設する学童保育所



高松第三学童保育所（仮称）
平成29年4月開設予定



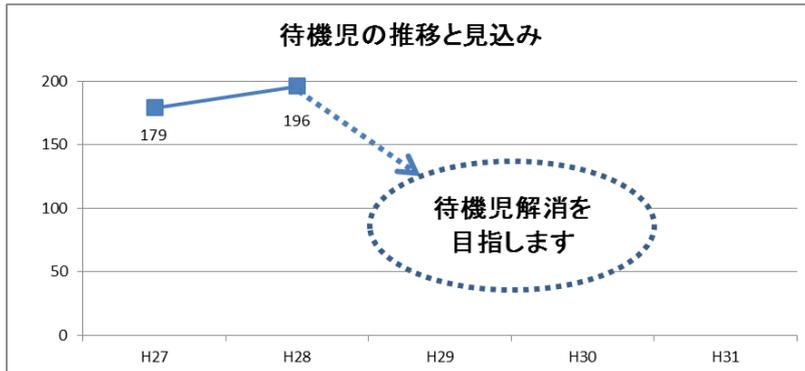
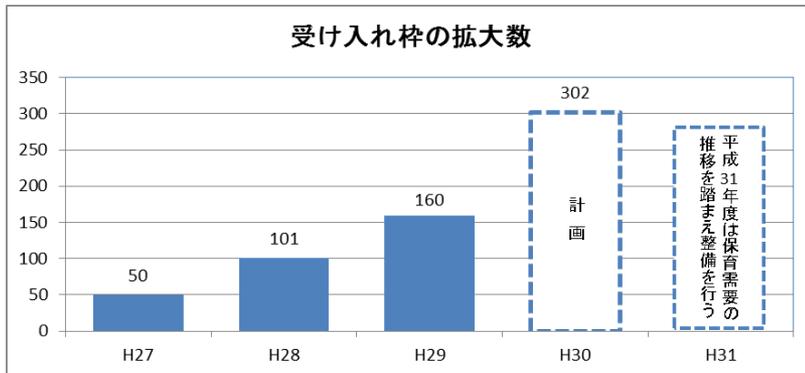
西砂第三学童保育所（仮称）
平成29年7月開設予定

入所希望者は増加する一方ですが、今後も保育の質を確保しながら、学童保育所の新設や受け入れ枠の弾力運営を行い、待機児童の解消に努め、子育てと仕事の両立を支援します。

→ 平成29年度は、私立認可保育園の新設のほか、市立保育園民営化に伴う定員増などによりさらに受け入れ枠の確保を進め、待機児の解消を目指します。

☞ 保育園の新設などにより定員を拡大

☞ 受け入れ枠と待機児の推移



受け入れ枠拡大の一方で、待機児については保育需要の高まりから、依然解消には至っておりません。



立川駅北口に新設する 学校法人三幸学園ほけっとランド立川保育園 (平成29年4月開設予定)

・ 私立認可保育園

- (曙町)…新設：定員36人、(錦町)…新設：定員40人、(若葉町)…建て替え：定員増12人、(砂川町)…民営化に伴う建て替え：定員増32人
- ・ 認証保育所(上砂町)…増築：定員増21人
- ・ 小規模保育施設(若葉町)…新設：定員19人

☞ 平成29年度の保育園施設整備(予定)

- ・ 私立認可保育園(西砂町)…新設
- ・ 私立認可保育園(栄町)…民営化に伴う建て替え

今後も、受け入れ枠の確保に取り組むとともに、保育の質の確保・向上に努め、子どもの健やかな育ちと仕事の両立を支援します。

福祉保健部 障害のある人もない人も共に暮らしやすい 立川をつくる条例（仮称）策定事業（353千円）

→誰もが地域社会の一員として尊重されることにより、障害のある人にとってもない人にとっても共に暮らしやすいまちをつくることを目的として、平成29年度中の条例策定に取り組んでいます。

👉 条例策定を市民に周知するために、平成27年度、28年度に続き、3回目の講演会（学習会）の開催を予定しています。

《第2回条例策定講演会（平成28年12月18日開催）》



前半 リオ・パラリンピック自転車女子タンデム
個人ロードタイムトライアル銀メダリスト
鹿沼 由理恵 氏の講演の様子



後半 条例策定検討委員会の委員による
パネルディスカッションの様子



交通結節点である立川駅周辺の乗換利便性の向上など公共サイン整備方針の構築を進めます



Tokyo2020を見据えたターミナル駅にふさわしい公共サインの整備に向けて関連事業者等と連携した検討をすすめます

主な課題

- ・案内サインにピクトがない
- ・ピクトのデザインがバラバラ
- ・わかりにくいバス乗換案内
- ・多言語表記が統一していないなど

検討のポイント

- ・市・JR・多摩都市モノレール等が設置するサインの改善
- ・乗換導線のユニバーサルデザイン化
- ・利用者サービスの向上

初めての人でもわかりやすく利用しやすいターミナル駅を目指します



→ 「食品ロス」の削減に向け、外食や宴会などでの食べ残しを減らす取り組みを行う飲食店等を「食べきり協力店」として登録する事業を本格的に実施します。

「食べきり協力店」

- ・ ハーフサイズや小盛りなど、食べ残しが出ない工夫をしたメニューの設定
- ・ 宴会などで適量注文を呼びかける
- ・ 持ち帰り用パックの提供
- ・ その他、お客様がおいしく食べきるための工夫

立川市

- ・ 「食べきり協力店」を広報、ホームページ等で紹介
- ・ 「全国おいしい食べきり運動ネットワーク」との共同キャンペーンや、東京都の「都民ファーストでつくる『新しい東京』～2020年に向けた実行プラン～」と連携した取り組みを展開

市民の皆様

- ・ 外食時には、おいしく、楽しく、残さず食べる
- ・ 買い過ぎや料理の作りすぎなど、家庭にも「食品ロス」があることに気づいていただく。



(清掃工場に搬入された食品廃棄物)

👉 「食品ロス」の削減と“もったいない”意識の定着を図ります

- 平成28年度に策定する「新清掃工場整備基本計画」に基づき、事業者選定に向けた取り組みや環境調査等を行っていきます。

新清掃工場整備スケジュール(案)

「事業者選定業務」の開始

- ・新清掃工場の施設整備及び運営を行う事業者の選定業務に着手します。

「生活環境影響調査」を継続して実施

- ・新清掃工場整備に係る生活環境への影響の調査・予測を行います。

「都市計画決定」手続き

- ・新清掃工場整備に係る都市計画決定等の手続きを進めます。

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度
1 新清掃工場整備基本計画	■							
2 生活環境影響調査		■	■					
3 都市計画決定			■					
4 事業者選定		■	■	■				
5 設計・工事・試運転				■	■	■	■	
6 工事監理				■	■	■	■	
7 新清掃工場 稼働開始								■

※ 上記の事業スケジュール(案)に合わせて、用地取得手続きについても進めていく。

- 周辺自治会等との話し合いの継続や周辺住民説明会等を開催します。

住民・地域に向けた説明

- ・立川基地跡地利用施設検討委員会との話し合いを継続していきます。※設置予定地周辺自治会等7団体役員で組織する委員会
- ・設置予定地周辺昭島地区(むさしの自治会役員)への説明を行います。

平成28年に策定する「新清掃工場整備基本計画」に基づき、事業者選定や用地取得に向けた取り組みを進めるとともに、新清掃工場建設に係る環境調査を継続して行っています。また、周辺自治会等との話し合いの継続や設置予定地周辺住民説明会を開催し、新清掃工場整備基本計画の内容や生活環境影響調査の調査・予測結果などについて情報提供を行っていきます。

設置予定地周辺住民説明会の開催

- ・立川市民、昭島市民を対象としたそれぞれの説明会を開催します。



H28.1.30開催
立川市民対象説明会の様子

教育部 小学校施設改修事業・中学校施設改修事業

学校のトイレ改修により快適な環境の確保を図ります (252,992千円)

→三年間で大便器の洋式化、便所床のドライ化、小便器の交換(小学校8校、中学校7校)を進めていきます。(大規模改修、中規模改修を予定している学校は除きます。)

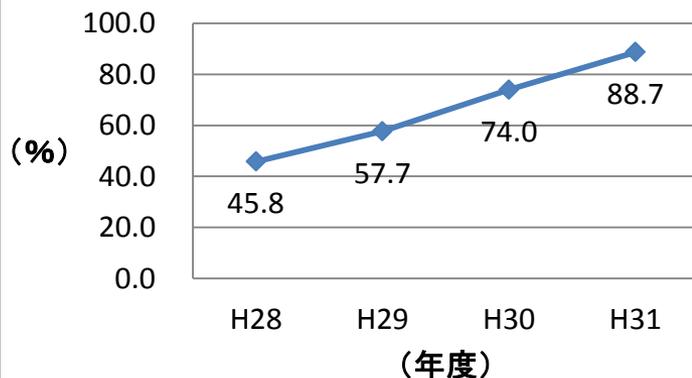


・洋式化
・ドライ化



※ 平成29年度: 4校
(三小・西砂小・
柏小・上砂川小)

小中学校の大便器の洋式化率



大便器の洋式化、便所床のドライ化及び小便器の交換により、尿石の付着、雑菌の繁殖を抑え、臭気の発生を軽減し、トイレの快適な利用環境を整えます。

小学校英語教育の教科化に備え、外国人指導助手の活用を充実します

→ 平成32年度の小学校英語教育の教科化及び外国語活動の3・4年生での実施に備え、3・4年生でもALTを活用します

外国語活動の年間実施時数(赤は教科・外国語(英語))

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
3・4学年		10～15時間	15～35時間	20～35時間	(35時間)
5・6学年	35時間	35～40時間	40～50時間	40～60時間	(70時間)
中学校	140時間	140時間	140時間	140時間	(140時間)

※太字は学習指導要領に示された(示される)標準時数

○ねらい

3・4学年…聞いたり話したりすることを中心にコミュニケーション能力の素地を養う

5・6学年…読んだり書いたりすることについて態度の育成も含めたコミュニケーション能力の基礎を養う

中学校…他者に配慮しながら具体的で身近な話題についての理解や表現、簡単な情報交換ができるコミュニケーション能力を養う

○ALT(外国語指導助手)の派遣

予定日数 小学校・815日、中学校・1185日(1日7時間30分勤務)

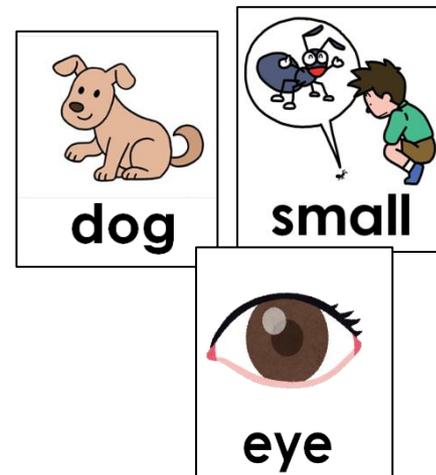
※平成29年度から、小学校3・4年生にもALTを派遣する

○小中連携「外国語活動」開発委員会の設置

授業研究のPDCAサイクル化を図り、学年に応じた効果的な授業モデルを開発



小学校での外国語活動の様子



ピクチャーカード